



市役所庁舎



旧和歌山県議会議事堂での岩出市議会開会

将来を見据えた持続可能な行財政運営

Sustainable Administrative and Fiscal Management with a Future Perspective

1 開かれた市政

■ 市民参加のまちづくりと広報・広聴活動の充実

- 市民の意見を市政に反映できるよう、政策審議の場における市民参画の促進に努めるとともに、市民意識調査やパブリックコメントの実施など、市民ニーズの把握に努めます。
- 行政情報をわかりやすく市民に発信するため、市広報紙、市ウェブサイト及び SNS を活用した広報の内容充実に取り組みます。
- 情報公開の推進と正しい制度の運用を図るため、職員的能力向上に取り組みます。



市政懇談会

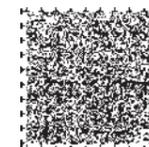
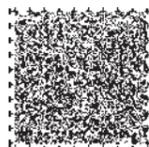
2 適正な行財政運営

■ 効率・効果的な行政運営・DXの推進

- 「岩出市行政改革大綱」に基づき、市民サービスの向上と行財政コストの削減に努め、行政運営のスリム化・効率化を目指します。
- デジタル技術を活用し、業務効率化を推進するとともに、行政手続きのオンライン化・簡素化、公金収納のキャッシュレス化等に取り組み市民サービスの向上に努めます。

■ 健全財政の堅持と適正な財政運営

- 歳入財源に見合う歳出予算を基本に、「自主財源の確保」に努めながら、「経常経費の節減」と「義務的経費の抑制」に取り組みます。
- 高齢化の影響により、社会保障費の増加が進む中、大型インフラ整備の平準化を図るなど、単年度での財政負担を避け、年次バランスの取れた財政運営を目指します。
- 「岩出市公金管理適正化方針」や「岩出市公金管理マニュアル」に基づき、職員の公金に対する認識を深めるとともに、点検機能の強化と職員の資質向上に努めます。



岩出市の文化財

歴史的な文化財がたくさん残っています。
一部を紹介します。



根来寺大師堂

大塔の西南に建つ根来寺山内に残る最も古い建造物です。

根来寺多宝塔(大塔)

真言密教の教義を形の上で示したものです。天文16年(1547)に建立され我国最大の木造大塔で、秀吉の紀州攻めから残ったものであり、その頃の戦乱の弾痕がはっきりと残っています。昭和27年に国宝に指定されています(高さ37m、横幅15m)。



根来寺光明真言殿

通称「光明殿」といい、紀州徳川家8代藩主、重倫公の母、清信院が託した願いによって建立されたもので、文化元年(1804年)に落慶しています。



根来寺不動堂

不動堂は、県内では珍しい八角円堂の建物で、大伝法堂から谷を越えた東方に位置しています。



根来寺大伝法堂

根来寺の本尊三尊像を安置する建物で、根来寺を総本山とする新義真言宗の中心的な行事が行われる最も重要な建物です。



根来寺大門

根来寺境内の西の端に建つ総門です。現在の建物は、近世における根来寺復興の最期を飾る事業として弘化2(1845)年に上棟されたもので、左右に仁王像を配した大寺院の正門にふさわしい規模をもつ雄大で重厚な二重門です。



根来寺行者堂

この堂は、山内の僧侶が護摩という神聖な火を焚いて、真言密教の大切な修法をするところです。



根来寺聖天堂

名勝根来寺庭園の聖天池に張り出して建てられている檜皮葺屋根の小規模なお堂で、建物内には聖天を祀っています。

